

# 橿原市アクション プログラムを策定して

橿原市防災安全課

# 報 告 項 目

- 1 檀原市の策定体制
- 2 策定過程の概要
- 3 策定に際して苦勞した点など
- 4 策定して得た成果など
- 5 最後に

# 橿原市の 策定体制

**庁 議**  
市長、助役、収入役、教育長、水道事業管理者、理事、部長（23名）  
＜A Pの決定＞

**政策調整会議**  
助役、収入役、教育長、水道事業管理者、理事、部長（22名）  
＜地震対策推進調整会議への指示及び調整＞

**部局地震対策推進調整会議**  
関係する作業部会員、担当者等  
＜部局専権事項について検討＞

**地震対策推進調整会議**  
防災監、関係39課長等（42名）  
＜地震防災対策推進のため各部局地震対策推進調整会議、ワーキンググループ、作業部会への指示及び調整＞

**地震対策推進ワーキンググループ**  
関係する作業部会員、担当者等  
＜部局を横断するテーマについて検討＞

**事務グループ**  
作業部会のリーダー  
＜A P策定に関する事務等＞

**専門家  
奈良県  
防災関係機関**

**地震防災対策A P策定作業部会**  
39課の係長等（56名）  
＜アクションプログラム素案の作成＞

## 策定過程の概要

日 程	項 目	参 加 者	作 業 の 概 要
7 / 3	A P 研修会	作業部会 5 0 名	全般の理解及びアイデアの提出依頼
7 / 1 0 ~ 2 4	アイデアの募集		
~		事務グループ	アイデアを施策の柱ごとに整理しカードを作成
8 / 1 8	# 1 ワークショップ	市長他 5 4 名	施策の柱と項目の検討
9 / 4	# 2 ワークショップ	助役他 5 0 名	施策の柱ごとにアクション目標の優先順位の決定
1 0 / 2	合同報告会	助役他 5 0 名	素案及び成果等の発表
~		事務グループ	各課への事業化検討の資料作成
1 2 / 1 9	地震対策推進調整 会議		アクション項目の事業化の検討を依頼
~		事務グループ	事業化の検討・整理及び（案）の作成
3 / 2	政策調整会議		（案）の承認
3 / 中旬	決裁及び報告		市長決裁及び議会報告

# 策定過程の概要

日程	項目	参加者	作業の概要
7 / 3	A P 研修会	作業部会 50 名	全般の理解及びアイデアの提出依頼
7 / 10 ~ 24	アイデアの募集		
~			
8 / 18	# 1 ワークショップ		
9 / 4	# 2 ワークショップ		
10 / 2	合同報告会		
~			
12 / 19	地震対策推進調整 会議		
~			
3 / 2	政策調整会議		
3 / 中旬	決裁及び報告		

・ 職員の公募 770 件

・ 作業部会 1042 件

・ 先進地 953 件

計 2765 件

# 策定過程の概要

日程	項目	
7 / 3	A P 研修会	
7 / 10 ~ 24	アイデアの募集	
~		
8 / 18	# 1 ワークショップ	
9 / 4	# 2 ワーク	
10 / 2	合同報告会	
~		
12 / 19	地震対策推進調整 会議	
~		
3 / 2	政策調整会議	
3 / 中旬	決裁及び報告	市長決裁及び議会報告

## ・ 施策の柱

1 0 → 1 0

## ・ 施策項目

4 1 → 4 1

## ・ アクション目標

9 4 → 1 1 8

## ・ アクション項目

2 7 6 5 → 5 2 0

# 策定過程の概要

日程	項目
7 / 3	A P 研修会
7 / 10 ~ 24	アイデアの募集
~	
8 / 18	# 1 ワークショップ
9 / 4	# 2 ワークショップ
10 / 2	合同報告会
~	
12 / 19	地震対策推進調整 会議
~	
3 / 2	政策調整会議
3 / 中旬	決裁及び報告

## ・ 施策の柱

1 0 → 1 0

## ・ 施策項目

4 1 → 4 1

## ・ アクション目標

1 1 8 → 1 3 5

## ・ アクション項目

5 2 0 → 5 6 1

市長決裁及び協議会報告

# 策定過程の概要

日程	項目	参加者	作業の概要
7 / 3	AP研修会	作業	
7 / 10 ~ 24	アイデアの募集		1 0 → 1 0
~			
8 / 18	# 1 ワークシ		
9 / 4	# 2 ワーク		4 1 → 4 1
10 / 2	合同報告会		
~			
12 / 19	地震対策推進調整 会議		1 3 5 → 1 3 2
~			
3 / 2	政策調整会議		
3 / 中旬	決裁及び報告		5 6 1 → 4 7 3

・ 施策の柱

1 0 → 1 0

・ 施策項目

4 1 → 4 1

・ アクション目標

1 3 5 → 1 3 2

・ アクション項目

5 6 1 → 4 7 3

# 策定過程の概要

日程	項目	参加者数
7 / 3	AP研修会	10
7 / 10 ~ 24	アイデアの募集	41
~		
8 / 18	#1ワークショップ	103
9 / 4	#2ワークショップ	232
10 / 2	合同報告会	
~		
12 / 19	地震対策推進 会議	
~		
3 / 2	政策調整会議	
3 / 中旬	決裁及び報告	

・ 施策の柱 10

・ 施策項目 41

・ アクション目標 103

・ アクション項目 232



関連事業 380

## 策定に際して苦勞した点など

- 1 当初、防災に関する意識が低調  
(地震対策は防災安全課がやれば?)
- 2 APの理解不十分による不安感  
(何をやるの? どのようにやるの?)
- 3 職員の参加調整 (日程・時間・業務等)
- 4 事業化の検討  
(分類・整理統合・担当課の区分等)

## 策定して得た成果など

- 1 全庁的な防災意識の高揚
- 2 防災関連施策等の着実な推進



**組織強化**（防災安全課 4 → 6名）

**予算確保**（A P 関連事業の推進）

地域防災計画の見直し、洪水・地震ハザードマップ、

各種マニュアルの作成、住宅・避難所耐震化の促進、など

**確実な計画の実行。これからが正念場**

## 最 後 に

林教授他専門家の先生及び  
県の防災統括室の皆様方  
のご指導に感謝申し上げます。

引き続き、檀原市の防災関連  
業務等にご支援ご協力を賜り  
ますようお願いいたします。